

サービック京都事業所において コロナ感染症クラスター発生か!?

コロナ感染状況と対策を明らかにせよ!

サービックに対して申し入れる!

サービック京都事業所において、新型コロナウイルス感染症に複数名の社員が感染しました。また濃厚接触者に複数名の社員が指定され、営業二科全員がPCR検査を受けています。

まさに京都事業所営業二科において新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生している状況になっています。

しかし、サービックは京都事業所営業二科の新型コロナウイルス感染状況や、どのような対策を講じているのかについては何ら明らかにしていません。

感染拡大を防止するため、コロナ感染が発生したら直ちに関係箇所に正確な情報を提供し、感染状況を共有し、共に対策を講じなければなりません。

1月19日、地本は以下のようにサービックに対して緊急申し入れを行いました。

京都事業所営業二科における新型コロナウイルス感染に関する緊急申し入れ

1. 京都事業所営業二科における新型コロナウイルス感染状況および対策を明らかにすること。
2. 感染者および濃厚接触者に指定された社員の勤務の取扱いを明らかにすること。
3. 京都事業所営業二科における新型コロナウイルス感染状況を感染拡大防止の観点から各事業所などに周知すること。
4. 京都事業所営業二科における新型コロナウイルス感染状況が収束するまで京都駅の案内所を閉鎖すること。

早急に京都事業所営業二科の感染状況と対策を明らかにせよ!